

# 第9回 文教厚生常任委員会

開催日	令和4年6月9日（木曜日）	
開催場所	粕屋町役場 3F 32会議室	
開催時間	9:30～15:26	
出席者	議員	井上委員長・宮崎副委員長・本田委員・久我委員 田川委員・福永委員・古家委員
	事務局	山田主幹
	担当課	住民福祉部（神近部長） 総合窓口課（大内田課長・持丸主幹・永田主幹） 学校教育課（黒田課長・柴田主幹・福島係長・鶴城主任主事・安松主任主事） 子ども未来課（渡辺課長・稲永主幹） 介護福祉課（石川課長・原主幹・白久主幹） 健康づくり課（古賀課長・吹上係長） 住民非課税世帯等臨時特別給付金事務室（石川課長・安河内主事） 新型コロナウイルスワクチン接種事業事務室（渡辺主幹・黒田係長） 教育委員会社会教育課（臼井課長・西垣主幹）
欠席者	なし	
審査項目	<p>付議事項</p> <p>1) 議案第30号 「専決処分の承認を求めることについて」</p> <p>地方税法施行令等の一部を改正する政令が、令和4年3月31日公布、4月1日から施行されたことに伴い、粕屋町国民健康保険税条例の一部を改正したもので、負担の適正化を図るため賦課限度額の見直しを行ったものであり、特に緊急を要するため、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであったので令和4年3月31日に専決処分された。</p> <p>審査</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・賦課限度額は国保の県単位化に伴って制度上どう変わったのか。 →制度上は何も変わっていない。</li><li>・引き上げることは、政府が決めたのか。自治体で考えてよいのでは。 →福岡県の国保運営方針に合わせている。</li><li>・粕屋町の国保世帯でどのくらい影響を受けるのか。 →令和3年度と比較すると10世帯程度増えている。</li></ul> <p>議員間討議では、国民健康保険税率の引き上げは、コロナ禍で行うべきではないなどの意見があった。</p>	

## 報告項目

審査の結果、賛成多数で原案を承認。

### 2) 議案第 33 号 「粕屋町教育委員会委員の任命同意について」

粕屋町教育委員会委員の舎川真理氏の任期が、本年 8 月 8 日をもって満了することに伴い、同氏を再度任命するため議会の同意を求められたもの。

質問無し。

審査の結果、全員賛成で原案に同意。

### 3) 議案第 37 号 「工事請負契約の締結について」

町立中央保育所の建替工事を実施するもの

建て替え理由は老朽化が進んでおり、これまで大規模改修を行っていないため。

- ・ 契約金額 7 億 8309 万円
- ・ 相手方 香椎・小柳 特定建設工事共同企業体  
代表者 香椎建設株式会社代表取締役 城戸幸信
- ・ 工事期間 契約効力発生の翌日から令和 5 年 10 月 17 日まで
- ・ 工事場所 粕屋町若宮二丁目 11 番 18 号
- ・ 工事概要 新築建物概要…鉄筋コンクリート 2 階建て  
施設概要…保育室 6 室・職員室・遊戯室・調理室・更衣室・多目的室・エレベーター  
解体建物概要…鉄骨造平屋建て  
外構工事…園庭整備・遊具設置・駐車場整備
- ・ 指名競争入札 共同企業体 7 社

審査

- ・ 設置する遊具はユニバーサルデザインの検討はしたものか。  
→保育士の意見を聞きながら安全に遊べる遊具を考えている。
- ・ 医療的ケアの必要な園児にも対応できるか。  
→医務ブースがあり、対応する部屋は準備できている。
- ・ 駐車場の出入りは。  
→これまでどおりである。
- ・ 駐車場入口の拡幅は  
→個人の土地なので、今のところできない。

審査の結果、賛成多数で原案を可決。

### 4) 議案第 38 号 「工事請負契約の締結について」

粕屋中央小学校 第 2 期大規模改造工事を実施するもの

- ・ 契約金額 4 億 6354 万円
- ・ 相手方 粕屋殖産・青木建設 特定建設工事共同体  
代表者 粕屋殖産株式会社代表取締役 篠原隆盛
- ・ 工事期間 契約効力発生の翌日から令和 4 年 9 月 30 日まで
- ・ 工事場所 粕屋町若宮二丁目 2 番 1 号
- ・ 工事概要 内装改修 (床・天井・壁・家具・建具)  
電気設備改修工事  
機械設備改修工事

- ・指名競争入札 共同企業体 8 社

審査

- ・トイレの洋式化はされるか。  
→します。
- ・入札業者が他の場所の工事と重複した時、工事能力はあるのか。  
→指名基準要綱にある「地元業者育成」のため指名している。
- ・児童用ロッカーはどのようなものか。  
→既存のものと同様のものを設置。

審査の結果、賛成多数で原案を可決。

5) 議案第 39 号 「工事請負契約の締結について」

仲原小学校 第 3 期大規模改造工事を実施するもの

- ・契約金額 2 億 4750 万円
- ・相手方 因・毛利 特定建設工事共同企業体  
代表者 因建設株式 代表取締役 因義嗣
- ・工事期間 契約効力発生の翌日から令和 4 年 9 月 30 日まで
- ・工事場所 粕屋町仲原一丁目 16 番 1 号
- ・工事概要 内装改修  
電気設備改修工事  
機械設備改修工事
- ・指名競争入札 共同企業体 8 社

審査

- ・エレベーターやスロープはどうなっているか。  
→エレベーターはすでに設置している。
- ・個別施設計画との金額差はなぜか。  
→近年の物価高騰による。

審査の結果、賛成多数で原案を可決。

6) 議案第 40 号 「和解及び損害賠償の額を定めることについて」

令和 3 年 5 月 15 日に個人が所有する水田で発生した埋蔵文化財確認調査に起因するトラクター埋没事故について相手方に対し、損害賠償の額を定め和解しようとするもの。

審査

- ・埋め戻しを行った時、地盤が緩んでいたことに思いが至らないのは想像力が足りないのでは。  
→工事が終わった時の点検をしていなかった町の過失。今後複数の目で確実に点検を行う。

審査結果、全員賛成で原案を可決。

7) 議案第 41 号 「和解及び損害賠償の額を定めることについて」

令和 3 年 4 月 5 日に発生した公用車の接触事故について相手方に対し、損害賠償の額を定め和解しようとするもの。

審査

- ・職員の当日の体調は。  
→問題ない。

- ・車の点検は。  
→点検しており、故障はない。  
審査結果、全員賛成で原案を可決。

#### 報告事項

#### 1) 令和4年度町内保育所、認定こども園入所児童数及び職員数

町立幼稚園、保育施設等利用幼児の推移及び保育所・認定こども園の児童数、職員数の表の提示により説明があった。

町立幼稚園入園率は44.8%、町立保育所は74.2%、認定保育所は94.6%、全体では90%となっている。現在、待機児童はいないが、希望する人気の保育園に入れないことはある。

質疑では、定員割れが起こっている幼稚園や保育所に対しての原因の調査や推奨などを行っているか。幼稚園・保育園の無償化以来、町立幼稚園の定員割れが著しく、町はどう考えているのかと質問があった。魅力ある保育所づくりを園長とともに考えていかなければならないという返答があった。

特に町立幼稚園は、定数割れが激しく、今後考えていかなければならない。これはほかの課とも横の連携も図り、町全体で考えていかなければならないのではという意見や、他の自治体の現状をもとに調査をして検討委員会を立ち上げてほしいという意見が出た。

#### 2) 子ども未来課からの報告

○保育所、幼稚園及び認定こども園に在籍する支援が必要な児童数について

令和3年度 障害児等保育事業費補助金 対象児童数 83人  
補助額 6729万8684円

令和4年4月1日現在 要支援児童  
町立幼稚園 42人 町立保育園 25人

#### 3) 介護福祉課からの報告

○粕屋町障がい者等社会参加促進補助事業について

障害のある方の社会参加促進と日常生活の利便性の向上を図ることを目的として、多目的に利用できるICカード乗車券を交付する事業を実施したところ、6月1日現在845名対象者の58%、1802万6千円の申請があり、6月補正予算では間に合わず444万円を予備費充用した。今後80%の方が申請する見込みで、6月補正予算に601万4千円を計上している。

○朝日町営住宅建替え関係進捗状況について

令和4年4月27日アトリエBBS株式会社が4400万円で落札した。解体設計、電波障害調査、住民説明会、仮移転調査などを行う。予算計上で建替工事実施設計500万円の減額、債務負担行為補正（朝日団地建替工事設計管理委託料に500万円の増額が発生した。

#### 4) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事務室からの報告

○住民税非課税世帯等臨時特別給付金の支給について

令和3年度住民税均等割非課税世帯や新型コロナウイルス感染症の

	<p>影響で非課税相当に収入が下がった対象者等に1世帯当たり10万円の給付金を支給する。</p> <p>○子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外）の支給について 低所得の子育て世帯に対し、児童一人当たり5万円の給付金が支給される。粕屋町ではおよそ1000名を見込んでいる。</p> <p>5) 健康づくり課からの報告 ○粕屋町「健康と命の大切さを育むがん教育の進捗と検診受診勧奨事業」について がんへの正しい知識、その家族への正しい理解、がん予防について学ぶとともに健康に関心を持ち、命の大切さを育むことができるように、小・中学生に「がん教育」を実施する。若い世代の健康意識の向上や家族の検診受診勧奨につなげる。対象は、小学5年生と中学2年生で町独自の取り組みとして6月中に行う。費用は、1万2千円の6校分で7万2千円を要する。</p> <p>6) 新型コロナウイルスワクチン接種事業事務室からの報告 ○新型コロナウイルスワクチン接種事業の経過報告と今後の予定について 3回目接種の進捗状況、小児接種、4回目接種についての報告。 ※詳しくはワクチンニュース23に掲載</p>
<p>その他</p>	<p>1) 早稲田大学マニフェスト研究所との契約内容について 今年度は議会基本条例の検証を行うことと議会広報常任委員会の在り方についても要望があった。</p> <p>2) 視察について 北九州市を予定。 視察目的を明確にする為、次回の委員会までに課題を各委員で検討することとする。</p>